

電気通信市場検証会議 競争ルールの検証に関するWG
「スイッチング円滑化タスクフォース」

「eSIMの促進」に関する事業者ヒアリング資料

KDDI株式会社

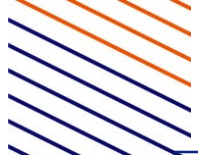
2020年12月8日

Tomorrow, Together

KDDI

おもしろいほうの未来へ。

au



当社の取り組み状況

- 2015年にApple SIM (iPad SIM) で他社に先行して日本初のコンシューマ向けeSIMサービスを提供し、以降もeSIMに対して積極的に取り組み

■これまでの当社の取り組み


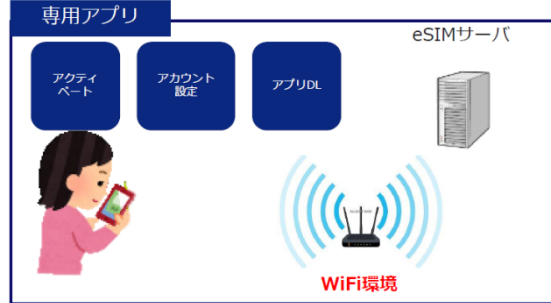
対応時期	対象端末	ユースケース
2015年	iPad	訪日外国人向けにデータプリペイドプランを提供
2017年	Apple Watch	Apple WatchとiPhoneで同じ電話番号が利用可能
2018年	Windows Connected PC	国内コンシューマ向けにデータプリペイドプランを提供
2019年	iPhone	海外渡航者向けに「海外データSIM powered by Gigsky」を提供
2020年	Apple Watch	子供・シニア向けの見守り機能として「ウォッチナンバー」に対応

■今後の取組み

スマートフォンへの国内サービス導入については、利用者ニーズや市場環境、
端末の実装状況等を踏まえて前向きに検討していく

スマートフォンへのサービス提供への課題 (1/2)

- スマートフォンへのサービス提供にあたっては以下のような課題がある。

ユーザビリティ	eSIM設定時の対応	<p>eSIM情報の取得のためには以下のいずれかの対応が必要 ※いずれの場合も無線通信環境（Wi-Fi等）が必要</p>  <p>「QRコードを表示するためのスマートフォン以外のデバイス」が必要</p>  <p>端末初期設定・Apple/Google ID取得・アプリDLが必要</p>
	eSIMデータの誤消去	<p>eSIMデータは端末内部のメモリに保存されており、容易な操作で削除可能。 ⇒安定的な利用に課題</p>

⇒比較的にリテラシーが低い利用者にとってはややハードルあり。

スマートフォンご利用のお客様が円滑に利用していただくために、お客様の理解促進も十分に考慮しつつ、eSIMサービス提供の検討を進めていきます

セキュリティ	懸念事項と 現サービスに おける対応	<p>前回会合の総務省様資料1-2（検討課題について）5ページにおいてご指摘のとおり、契約者管理サーバーからダウンロードされるプロファイルについて、漏洩／不正利用の懸念あり。</p> <p>⇒ この点について、現状の当社サービスにおいては、専用アプリの利用等により当該懸念を最小化すべく対処を行っており、これまでは問題となる事象の発生はなし。</p> <p>⇒ このように、現状のセキュリティの課題は、運用対応にて一定程度軽減可能</p>
--------	--------------------------	---

引き続きセキュリティ上の懸念に留意しながら検討を進めていきます

<その他>

端末	対応端末が 限定的	現時点では対応端末が限定。端末メーカーでの対応が必要となるが、対応可否は端末メーカーの判断となる。（コストアップ要素も含めた判断と思われる。）
----	--------------	---

- eSIMを活用したオンライン完結型サービスを新機軸としたMVNOを設立



Circles Life

- シンガポールを拠点とするDX通信事業者
- UX改善高速サイクルによる高NPS実現
- 自社プラットフォームにより2019年に台湾、豪州に進出

eSIM活用による完全オンライン型

さらにシンプル・スピーディーな手続き

お客さまによる料金カスタマイズ

新UX

サービス提供に向けて
MVNO新会社
KDDI Digital Life設立
(2020年11月)

- 他のMVNOに対しても、eSIMサーバーのRSP機能（※）を来年春以降に提供可能とする予定

（※）リモートSIMプロビジョニング機能

ヒアリング項目詳細（当社eSIMの対応状況について）

質問	回答
①貴社のサービスのうち、eSIMに対応していないものがある場合に、対応していない理由について教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• 各種のサービス提供にあたっては、利用者のニーズや市場環境、端末が関連する場合はその実装状況等を踏まえて判断しており、スマートフォンへの国内のeSIMサービスについては現時点では提供の判断に至っておりません。• また、eSIMによる回線開通作業は、物理SIMの挿入に代わり、QRコード読み込み、又はアプリでの開通設定等が必要となります。さらに、開通処理時には、インターネットへの接続が必要となり、無線通信環境下（Wi-Fi等）での処理が必要です。特にリテラシーが比較的低い利用者への理解促進が必要です。
②eSIMに対応していない貴社のサービスに対するeSIMの対応予定時期について教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• 現時点では未定ですが、利用者ニーズや市場環境、端末の実装状況等を踏まえて前向きに検討してまいります。
③eSIMに対応するための新たなシステム開発が必要であるか否かについて教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• 新たにeSIMプロビジョニング機能（サーバ側、クライアント側）の開発が必要です。
④上記③でシステム開発が必要である場合に、そのシステム開発に係る内容、費用及び期間（見込みを含む。）について教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• MVNO向けのサービス提供に向けて現在開発を進めております。費用・期間についてサービス仕様や開発規模によって異なるため、一概には言えません。

ヒアリング項目詳細（MVNO向けの機能開放について）

質問	回答
①貴社のサービスのうち、eSIMに対応しているもの（これから対応するものを含む。）について、MVNO向けに機能開放（機能開放する予定を含む。）しているか教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• 来年春以降にMVNO向けに機能開放する予定です。• なお、KDDI Digital Life社とはeSIMサーバーのRSP機能（リモートSIMプロビジョニング機能）の提供について合意をしておりますが、提供時期については協議中です。
②上記①で機能開放している場合に、どのような形態で開放しているか教えてください。	
③上記①で機能開放していない場合に、機能開放していない理由を教えてください。	—
④MVNOに開放するにもかかわらず、eSIMに対応していない貴社のサービスがある場合があるか教えてください（その理由も併せて教えてください。）	<ul style="list-style-type: none">• 前頁①と同様です。

赤枠は構成員限り

質問	回答
①貴社が販売するスマートフォンのうち、eSIMに対応しているもの（これから対応するものを含む。）について、SIMロックをかけている（かける予定を含む。）かについて教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• SIMロックをかけています。
②上記①でSIMロックをかけている（かける予定を含む。）場合に、その解除の要件について教えてください。	<ul style="list-style-type: none">• 物理SIMと同様の要件です。 <p>（参考）当社HP（SIMロック解除のお手続き） https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/unlock/</p>

ヒアリング項目詳細（eSIMのセキュリティについて）

質問	回答
①貴社のサービスのうち、eSIMに対応しているもの（これから対応するものを含む。）について、どのようなセキュリティ対策を行っているか教えてください。	<ul style="list-style-type: none">不正利用のリスクを最小化するような対応を行っております。具体的には、専用アプリを用いて、他人からダウンロードされないような対応等を行っています。
②貴社のサービスのうち、eSIMに対応しているもの（これから対応するものを含む。）について、eSIMに対応していないものと比べてセキュリティリスクが高まっていると考えていますか。	<ul style="list-style-type: none">eSIMでは、例えば、QRコードは情報が窃用される可能性があると思定されます。他方、物理SIMは端末から抜き取られる可能性があり、どちらも潜在的なリスクがあると考えます。
③上記②でセキュリティリスクが高まると考えている場合に、具体的にどのようなリスクがあると考えているか教えてください。	